# This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

### BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

JA 0093946 APR 1991

(54) SYSTEM PARTITION

(11) 3-93946 (A) (43) 18.4.1991 (19) JP

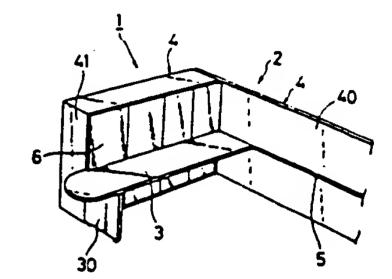
(21) Appl. No. 64-230188 (22) 5.9.1989

(71) YAMAHA CORP (72) MINORU MITSUOKA

(51) Int. Cl<sup>5</sup>. E04B2:74.A47B5:06,A47B83:04

PURPOSE: To effectively use a space by providing a partition table movable along a partition wall, to wall partition elements so as to be displaceable to and from the latter, and by providing a foldable door for the partition elements so as to be spreadable over the table.

CONSTITUTION: Two partition elements 4 composed of a panel 40 and a storage cabinet 41 are connected together and laid in an L-like shape so as to from a partition wall 2. Further, a partition table 3 in laid being opposed to the storage cabinet 41, and being movable along a rail section 5 on the panel 40 by means of a support leg parts 30 having a caster. Further, a foldable door 6 for the storage cabinet 41 is arranged drawable over the table 3.



### @ 公開特許公報(A) 平3-93946

 動int. Cl. \*
 識別記号
 庁內整理 号

 E 04 B 2/74 A 47 B 5/06 B 3/04 E 04 B 2/74
 5 6 1 H 6951-2E 8608-3B 6578-3B 6578-3B 6951-2E

❸公開 平成3年(1991)4月18日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全5頁)

**❷発**明の名称 システムパーティション

②特 頭 平1-230188

❷出 顧 平1(1989)9月5日

⑦発 明 者 蜜 岡 實 ⑦出 顕 人 ヤマハ 柱 式 合 牡

静岡県浜松市中沢町10番1号 ヤマハ株式会社内

静岡県浜松市中沢町10番1号

10円 関 人 ヤマハ株式会社 10代 理 人 弁理士 秋元 輝雄

明 相 書

1. 発明の名称

システムパーティション

- 2. 特許請求の範囲
- (j) 2面の仕切り要素を略し字状に速放配型してなるパーティションウェール(2)と、

床面に移動可能に接する支撑部を備え、かつ一 類が原足一方の仕切り要素に移動可能に支持され て、他方の仕切り要素に維接可能に配置された パーティションテーブル(3)と、を異構し、

育足パーティションテーブルと相対する他方の 仕切り要素は、パーティションテーブルを仕切る 折戸を、このパーティションテーブル上へ要問可 能にして設けていることを特徴とするシステム パーティション。

② 上記パーティションテーブルと相対する他方の 仕切り要素は収納機から続けられ、上記折戸が前 記他方の仕切り要素内の収納スペースを開閉可能 にして思う請求項1記載のシステムパーティショ 3. 発明の評細な説明

ν.

〔産業上の利用分野〕

本見明は、事者フロアなどを仕切って小区値の 事務スペースを構成するシステムパーティション に関するものである。

〔従来の技術〕

昨今の事務フロアにおいては、複数枚のパネル 感材を選放したパーティションウェールを利用し て並放されていた事務テーブルを区切り、個々の 事務スペースを独立させ、作業効率の向上などが 聞られるようになってまている。

**【発明が解決しようとする課題】** 

しかしながら、上記したパーティションウェールを利用した従来の区間方法では、個々の事務スペースの広さがほぼ限定されたものとなって場合でうため、他の作業スペースが必要となった場合であったが、他の指すな打合せなどを行おうとべても、その場では作業や打合せに合った事務スペースをして会議というという。 拡大や転用ができず、他のスペースをして会議 などを料用しなければならないという不恭 な点があった。

そこで本党明は、個々の事務スペースの区面が 行えるとともに、事務スペースの拡大が容易に行 えるようにすることを無難とし、事務フロアなど の空間の有効利用を図ることを目的とする。

#### [無理を解決するための手段]

本発明は、上記した課題を考慮してなされたもので、2面の仕切り要素を唱して課設に課設と、かつまるが、かつの性切り要素に移動可能に支持されたパーティンの仕切り要素に移動可能に配置されたパーティンの世切り要素に発送可能に配置されたパーティンのと、を具備し、約記し、100円である。とは、パーティンのアーブルを仕切られて、ロバーティンのアーブルと相対する他方の任切の表には、パーティンのアーブルと他切ら近にして、パーティンのアーブルとの一方のである。

の仕切り要素4、4を略し字状に連結配配したもので、一方の仕切り要素はパネル40からなり、他方の仕切り要素は内部を収納値とした収納キャビネット41から構成されている。

上記パーティションテーブル3は、収納キャビ
キット41からなる仕切り要素4に相対するよう
に記載されている。そしてキャスターを介して床
面に移動可能に接する支酵感30を一端に備える
とともに、他端がパネル40からなる一方の仕切
り要素4の幅方向に直って設けられたレール部5
に移動可能に支持されている。すなわち前記パー
ティションテーブル3は、収納キャビネット41
に接するように記載できるとともにパネル40に
沿って移動させることができる。

また上記収納キャビネット41は少なくとも
パーティションナーブル3の高さで上下に2分割
されていて、上部側の収納機能分が折戸8によっ
て製師可能に覆われている。そして割配折戸8は
パーティションテーブル3上に引き出すように最 関することができ、この折戸8によってパーティ



本発明においては、パーティションテーブル上に折戸を展開すると、このパーティションチーブル上が解記折戸により仕切られ、一人用の事者スペースが個々に形成され、また前記折戸を仕切り要素側に戻すことにより、パーティションナーブルの移動により、このパーティションテーブルを間にして対面可能なのパーティションテーブルを間にして対面可能なスペースが構成され、実質的に作業が行える空間が並ぶるようになる。

#### (実施例)

つぎに、本発明を第1回から第7回に示す実施 例に基づいて詳細に世明する。

国中1はシステムパーティションで、該システムパーティション1は、事務スペースのほぼ二方を囲むパーティションウェール2と、このパーティションウェール2に取り付けられたパーティションテーブル3とを備えたものである。

そして上記パーティションウェール2は、2面

ションテーブル3の雑部側が倒方のスペースに対 して仕切られるようになる。

この構造によってシステムパーティション1 は、第1回に示すようにパーティションテーブル 3を収納キャビネット41倒に配置した状態で一 人用の事務スペースとなり、上述したように折戸 8を手前へ展開して倒方スペースとの区切りがで 8るとともに、収納キャビネット41を前面で開 放できる(第2回参照)。

第3回に示すように、パーティションテーブル3をパネル40に沿って移動させて収納キャビネット41から離すと、人具の育方をこのパーティションテーブル3からなる作業スペースとし、背部を収納キャビネット41からなるパーティションステムパーティショントーブル3の位置を設定して小人数が対面状態で作業できる空間が構成される。なお、この実施例にあって可が構成される。なお、この実施例にあって可が構成される。なお、この実施例にあって可が構成される。なお、この実施例にあって可が構成される。なお、この実施例にあって可能の表現を表示という。

切り

ーブ

δ.

, E

能な

空間

実算

スナ

二方

**パー** 

**7** 4

2 5

スに対

. > 1

ーブル

まてー

こ折芦

りがて

面で関

4 + Y

0 M -

ースと

収納ス

V . V

ナよう

を超立

ンテー

てきる

あって

は、折戸を観方に重観可能としたが、パーティ ル上 ープ 関して仕切るものであってもよい。 第5回と第8回に示すように、システムパー

第5回と第8回に示すように、システムパー ティション1において、パーティョンウェール2 は複数の仕切り要素4を略コ字状に連結記載した 構成とすることも可能である。この国示された実 **監例にあっては、他のパーティション7と誰み合** わせた状態が示されていて、塩コ学状に記載した 3面の仕切り長去4はそれぞれパネル42.4 3. 44からなり、平行に相対したパネル42。 4.4には上記折戸Bが設けられるとともに、パー ティションテーブル3が対応して記載され、さら には中間のパネル43が前記パーティションテー ブル3それぞれを移動可能に支持している。 第5 国に示すように略っ字状のパーティションウェー ル2によって囲まれた空間では人員が背中合わせ 状態で位置し、折戸8の選択的な利用によって運 宜な広さの作業スペースに区間できる。

第6回は使用状態の他のパリェーションを示し

でいて、パーティションテーブル3をパネル43 の中央で付き合わせるとともに、上記パーティ ション7個に記載された多根数テーブル8と合わ せて広いテーブルを構成し、全体として会議室と しての転用例を示す。

#### 【発明の効果】

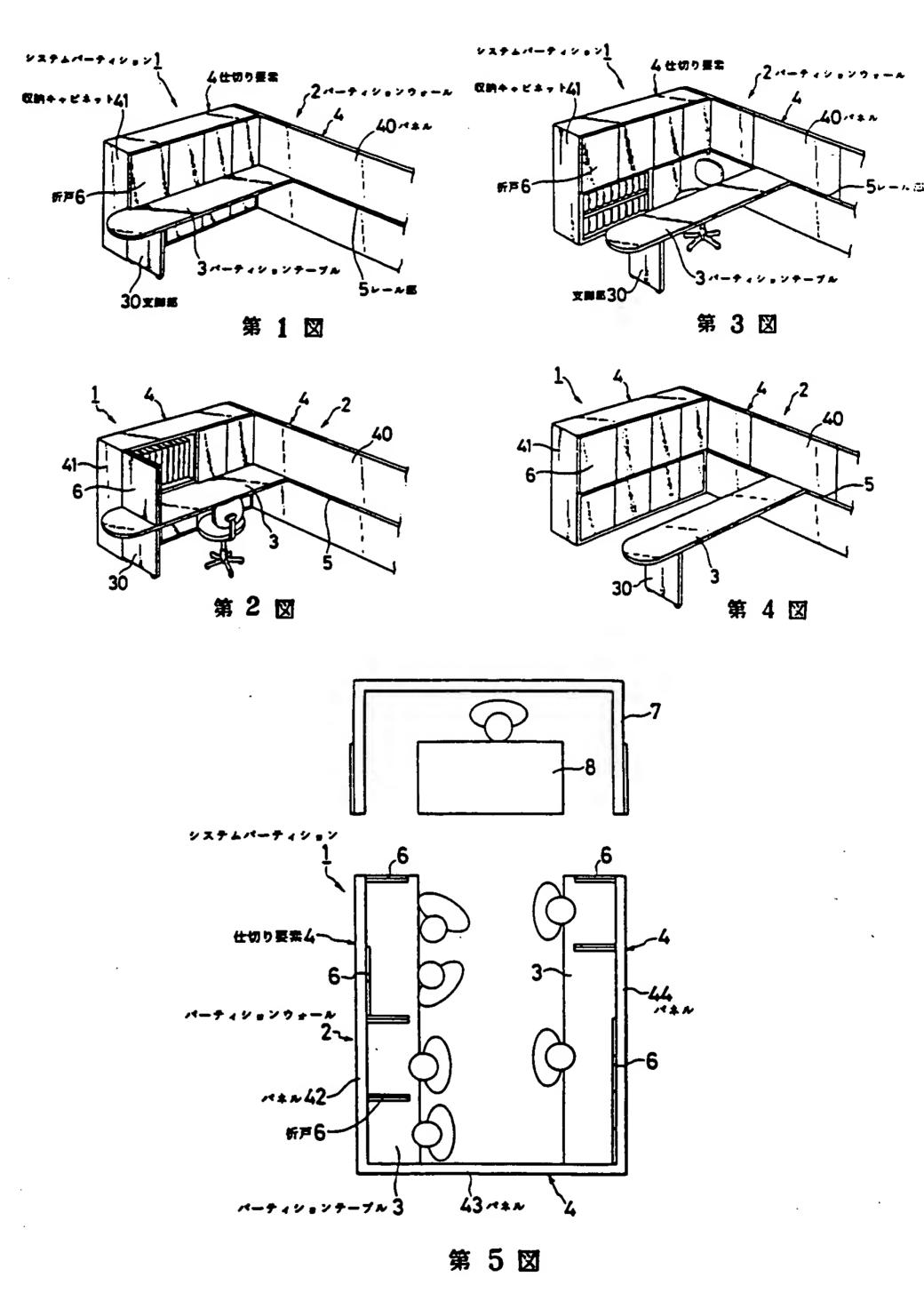
以上説明したように、本美明のシステムパー ティションは、2面の仕切り要素を略し字状に選

投配値してなるパーティションウェールと、床面 に移動可能に接する支撑器を備え、かつ一端が前 記一方の仕切り要素に移動可能に支持されて、他 方の仕切り要素に難接可能に配置されたパーティ ションテーブルと、を具備し、窮犯パーティショ ンテーブルと相対する他方の仕切り要素は、パー ティションテーブルを仕切る折戸を、このパー ティションテーブル上へ展開可能にして設けてい るので、フロアなどの空間を小区間のスペース に、さらには折戸によって人具ごとのスペースに 区職できるとともに、個々の事務スペースにあっ ては、各種の事務作業に進した空間がパーティ ションテーブルの智慧によって簡単に得られ、こ のため個々の事器スペースの有効利用が固れ、強 いてはフロア全体の空間の有効利用が隠れるない ど、実用性にすぐれた効果を表するものである。

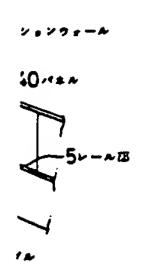
### 4. 国面の無単な数数

第1回から第4回は本発明に係るシステムパー ティションの第1の実施例を示すもので、第1回 はパーティションテーブルを収納キャビネット側 に配置した状態を示す説明図、第2回は新戸を観音側方との区面を図った状態を示す説明図、第3回はボーティションテーブルを移動をできると第4回はボーティションの関はから第7回はボーナを呼って、第5回はバーティシの地の形式を示するので、第5回はバーティシの第2日は他の用途への転用状態を示す説明図、第7日は他の用途への要素を収納キャビネットに明図である。

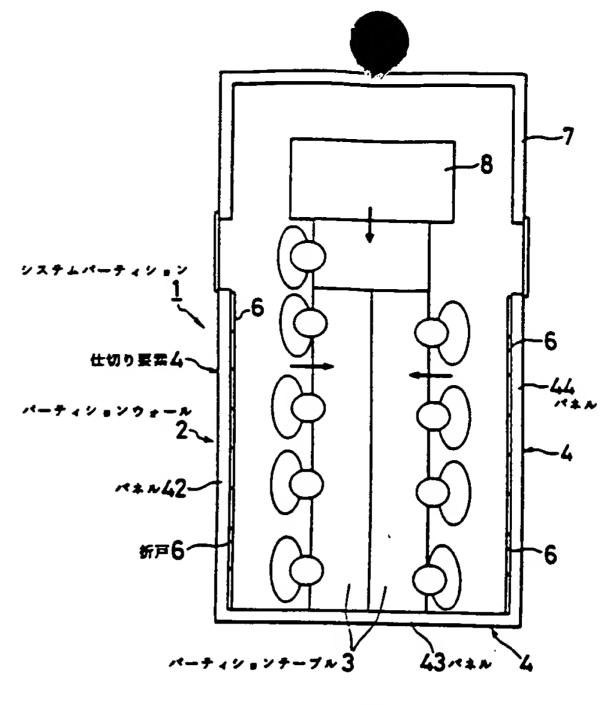
1 --- システムペーティション
2 --- ペーティションウェール
3 --- ペーティションテーブル
3 0 -- 文師部
4 --- 仕切り要素
4 0, 4 2, 4 3, 4 4 -- ペキル
4 1, 4 5 -- 収納キャビキット
5 --- レール部
8 --- 折声



**-280 -**







第6図

